

市民活動状況

市内NPO法人数 31 団体
 当センター登録団体数 130 団体
 当センター登録会員数 6,670人
 4月来館者数 2,147人
 4月印刷機利用枚数 50,032枚

ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
 〒301-0004 龍ヶ崎市駒馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL http://r-shimin.sakura.ne.jp/

今月のトップニュース

センター長の「目指せ！市民活動日本一」その65

フリーマーケット「市民活動応援市」の総括

市民活動センターで第6回目が開催できた。市民活動の経済支援策として、見様見真似でスタートした。出店者と買い物客をセンターがどのようにもてなしたら最高の満足感を提供できるかを求めていくことが「市民活動日本一」を目指すことに繋がることになると思うことに辿りついた。それは市民活動そのものをマーケット化し、買ってもらって価値観を得る満足感を生み出す工夫に挑戦することだった。指定管理者として立候補し4年前に提案したイベントである。

曇り空、暑くもなくまずまずのお天気に恵まれ、来館者は過去最高の約160名。

買い物以外にも、絵画展や野菜のプレゼントのほか、竹トンボ(竹細工)やミニトレイン、発明教室のハイテクおもちゃなど子どもも楽しめる企画が好評で前回よりも賑わいました。継続と新たな挑戦が拡大を生み出した。参加者全員の成果だと思う。

そうそう、スタッフの一名は次の予定があり、後半に失礼した。考えてみたら、ミニコンサートに登場いただいたバンフルート演奏の「一越」代表も、龍ヶ崎発明教室の代表も、ご挨拶いただいた、市議会議員も…いやはや市民活動は掛け持ちが当たり前なのかも。市民活動に身を置くものは総じてあれもこれもやっている。つまり自分の行動に貪欲なのである。このパワーをさらに「市民活動日本一」に資するものに創り上げたい。

終了後の反省会では、さまざまな改善点が生まれた。次回は10月20日(第3土曜日)。早速、次回の開催に向けて改善活動をスタート…ご期待ください！



「地域おこし協力隊」
ラディッシュ無料配布



「レイナアラ」の
優雅なフラダンス

活動センターからのお知らせ

★6月は登録団体専用貸し出しロッカーの更新時期です。登録団体の皆さんには後日連絡いたします。

人生の楽園やりませんか？仲間を募集しています/NPO法人バイオライフ

NPO法人バイオライフ

『あなたも人生の楽園！』をテーマに、地産地消の推進に、自然環境の保全と、自然と共生の環境づくりを推進するNPO法人です。

賛助会員を全国的に募集！

(2016年12月～2017年6月)

あなたも、NPO法人バイオライフの賛助会員になって、地産地消を自分の地域でしていきたいませんか？・・・全国的な自然あふれりに向けての、いろいろなサポートをしています。

このプロジェクト期間中に賛助会員になられた方(会費納入)への「送礼品」は以下の通りです。

＜賛助会員への送礼品＞・・・以下からご希望のものを選択します。(※既会員も対象)

		
バイオライフ産のオリーブオイル(1000ml) ※お酢はご希望の味(りんご、はちまき、りんご、はちまき)から選べます。	地産地消野菜の詰め合わせ(4品)	お酢の詰め合わせ(各200ml) ※お酢はご希望の味(りんご、はちまき)から選べます。
●賛助会員としての年会費＝1000円(1000円以上でも可)		●お酢の詰め合わせ(各200ml) ※お酢はご希望の味(りんご、はちまき)から選べます。
●賛助に賛助いただける方は、ご氏名や住所、連絡先(電話番号、メールアドレス)などをお知らせください。		●お酢の詰め合わせ(各200ml) ※お酢はご希望の味(りんご、はちまき)から選べます。
○学校や保育園などで、給食を調達している施設に、1日1食のオリーブオイルを贈るプロジェクトも推進中。詳細については、お問い合わせください。		●お酢の詰め合わせ(各200ml) ※お酢はご希望の味(りんご、はちまき)から選べます。

＜特定非営利活動法人バイオライフお問合せ先＞
事務所：茨城県龍ケ崎市大坂町 778-9-2-A TEL-FAX 0297-64-8718
搾油所：茨城県龍ケ崎市高須 2153 TEL-FAX 0297-82-6335

URL: <http://npo-biolife.jp/> ... 詳細はこちらをご覧ください。
担当：塩川(080-3065-0783)、須永(080-3023-8960)
*直接現金で会費を納入ご希望の方は、ご連絡ください。

龍ヶ崎で衣食住の地産地消に取り組む「NPO法人バイオライフ」は、これまでに地(自)あぶらの会、半農半Xの会、グリーンツーリズム推進協議会、ひまわり播種体験イベント、オフグリッドライフの会、地油を使った料理の試食会など数々の活動を展開している。

この団体が新たに、これまで活動していた矢代町の竹林を拠点として「地球環境基金・助成金の獲得」を念頭に、以下のようなことでできないかと計画を開始しました。仲間で作業をしながら、計画をじっくり練り上げていくプロセスや、各パートの実行計画づくり、更にこれらの設計などができる方も募集しています。

活動の概要案は「既存のぶどう畑をビニールハウスで覆い、無農薬栽培」「既存の小屋を改修するか、プレハブor軽量鉄骨などで建て替えたオフグリッドのモデル小屋(エネルギーを完全自給。バイオトイレ設置。風呂はシャワー室。オープンカフェ。竹製品販売。)」
「湿地帯を池にして、ホテル育成実験場所を創作」「一年を通して栽培する栽培訓練農場を作って半農実践」「10台位の駐車場を整備」「ぶどう狩りやたけのこ掘りなどの体験ツアーを企画」など。

皆さん、いかがですか？素晴らしい楽園をのんびりと創り出すのです。仲間に入り活動してみませんか？

申し込みは「NPO法人バイオライフ」塩川代表 080-3065-0783

「親子で米作り体験 & 生き物観察」がスタート

登録団体「大人の田んぼ塾(佐藤博代表)」による今年度講座がスタートしました。なつかしい田植えや稲刈りなどの作業と、生き物の観察を親子で体験するものです。

米作りの過程を親子で体験し、田んぼがはぐくんでいる生き物に触れたり、観察することにより、生物の多様性を学びます。

田んぼは北竜台公園の東側。毎月1回、田植え、草取り、稲刈りなどの米作り作業と生き物観察を行います。毎回午前10時に田んぼに集合します。

参加費は資料代(参考図書(田んぼの生き物識別図鑑)、DVDなど)保険料込みで一家族1000円

中途ですが参加希望者は 佐藤代表090-2751-0095

又は市民活動センターまで



市民活動センター主催「若柴宿、歩く歴史講座」開催

若柴宿、歩く歴史講座

案内人 前田 享史 氏

開催日 2018年6月9日(土) 9時15分集合 9時30分出発

開催場所 若柴宿入口 大坂(駐車場有)

参加費 200円/人(保険代)

定員 20人

申し込み 0297-63-0030(市民活動センター)

移設工事を完成した諸岡邸の赤レンガ門塀が「国の登録文化財」に指定されたり、旧竹内農場西洋館の調査・保存運動など、龍ヶ崎の歴史をめぐる活動が活発化してきました。今回の講座は龍ヶ崎の名所、若柴宿を訪ねて楽しく歩きながら歴史を学ぶものです。

案内人は「NPO法人龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会」代表前田享史氏です。

日時 平成30年6月9日(土)9時15分集合
9時30分出発 ※雨天の場合 翌週

集合場所 若柴宿入口 大坂(駐車場有)

参加費 200円/人(保険代)
定員 20人
申し込み 0297-63-0030(市民活動センター)

龍ヶ崎短歌会
街路樹の淡き若葉の彩深み通院のわれなごましくれる
紅の彩それぞれに咲き初むる隣家の椿我が家の椿
糸賀ひさ子
岡田さち子